



市民とともに成長する図書館

図書館の今を学ぶ
これからの図書館を考える市民ワークショップ

2023年12月9日(土)
会場:舞鶴市中公民館

田原市図書館 是住 久美子

- 行政面積
191.11 km²
- 総人口
58,960人
うち外国人1784人
- 世帯数
23,037世帯



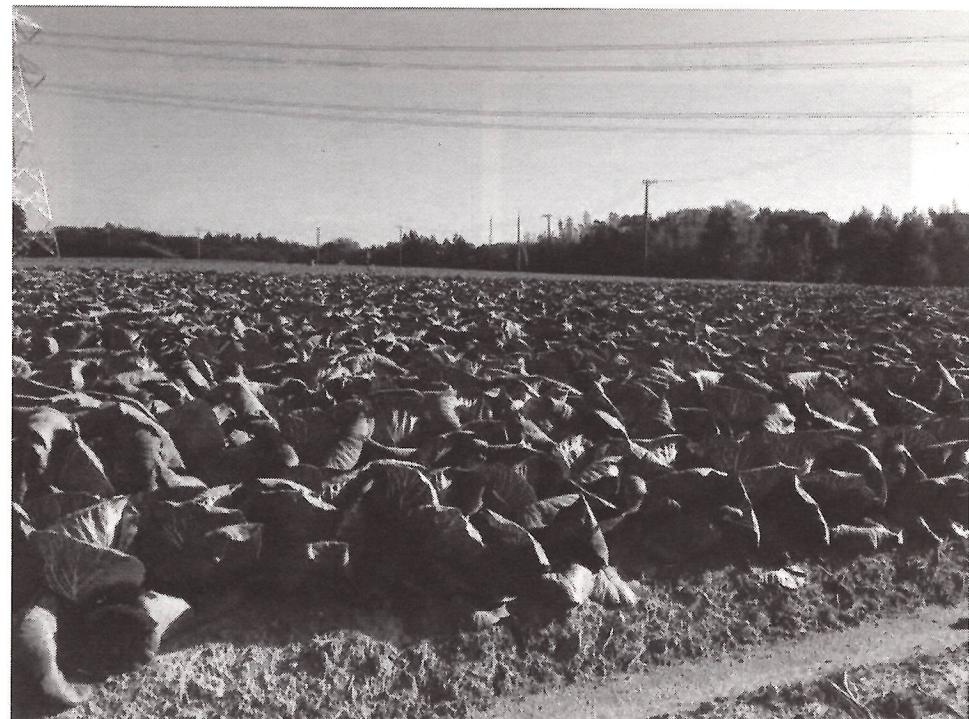
自己紹介

是住 久美子 (これずみ くみこ)

2003年～2018年
京都府立図書館勤務
2011年～2013年
国立国会図書館関西館勤務

2018年4月～
田原市図書館勤務
2019年4月から現職

2018年3月同志社大学大学院総合政策科学研究科修了（政策科学修士）
2020年9月～愛知大学非常勤講師（社会教育）





田原市図書館の概要

- 中央館
- 2分館（赤羽根・渥美）
- 移動図書館車：2台
- 人口1人当貸出約10点
- 職員数：30名
(正職13、会計年度任用職員17)
- 組織チーム：9チーム
(PR、参考郷土、学校連携、児童、にじいろ、元気はいたつ便ほか)



中央図書館（外観）



2階からの様子

3つの図書館 地域の情報と交流の拠点

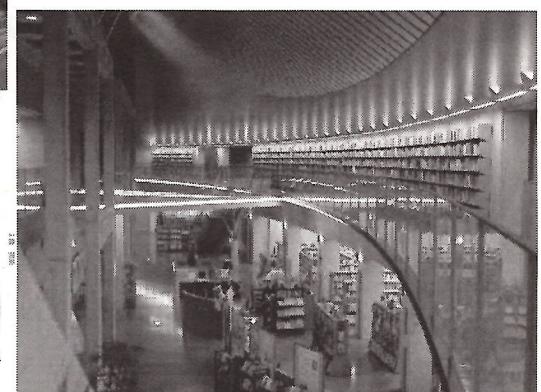
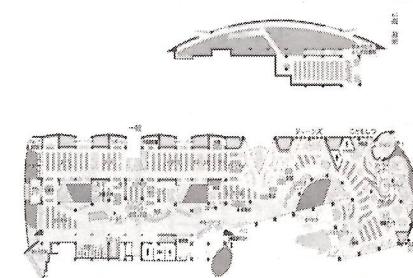
渥美半島図



田原市中央図書館



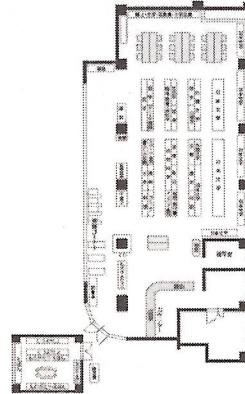
2002年8月開館
3階建て 約4,000m²
蔵書能力 35万冊
田原文化会館との複合施設



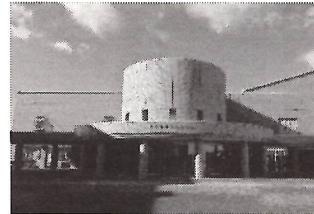
田原市赤羽根図書館



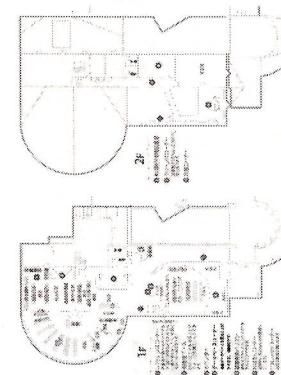
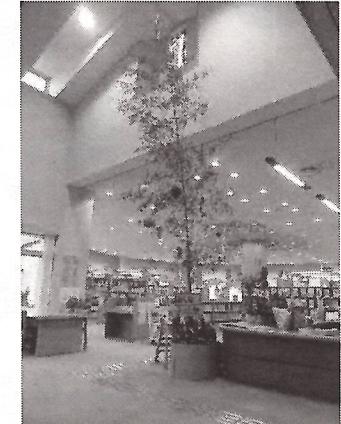
1992年11月開館
341m²
蔵書能力 3万冊
赤羽根文化ホールとの複合施設



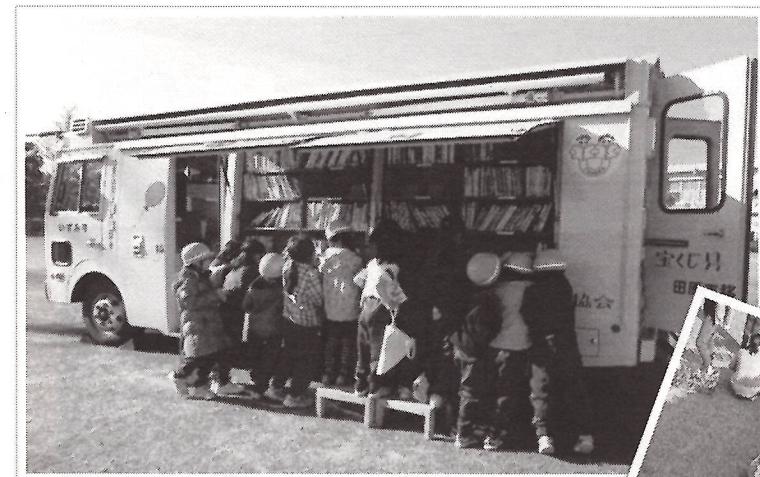
田原市渥美図書館



1994年6月開館
2階建て 1,693m²
蔵書能力 16万冊
渥美文化会館との複合施設



2台の移動図書館車 子どもの読書環境の整備



いずみ号 小学校12校を巡回
やしの実号 小学校6校を巡回
2台で103,971冊貸出(令和4年度)



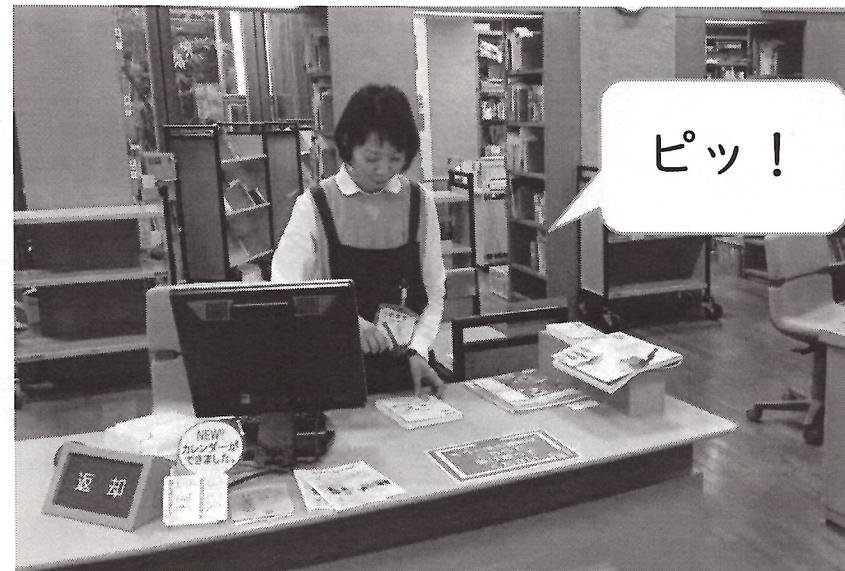
市内高校との連携

市内にある高校3校に図書館資料貸出

成章高校文化祭のファッションショーで使用したウェディングドレスの展示
(職員が取材し、動画作成)



図書館のイメージって？



本好きの人が行くところ？



子どもとその親が行くところ？

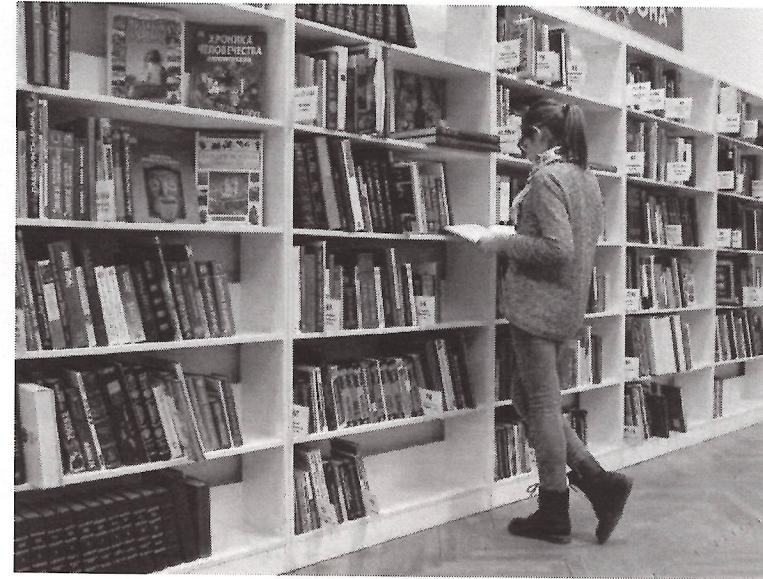


学生が自習するところ？



正解です

でも、それだけじゃない



図書館の自由に関する宣言
1979年改訂主文

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

第1 図書館は資料収集の自由を有する。
第2 図書館は資料提供の自由を有する。
第3 図書館は利用者の秘密を守る。
第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

公益社団法人 日本国書館協会

これから電子書籍になっていくでしょ

インターネットで何でも調べられるよ

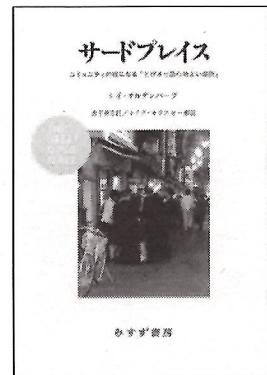




これからの図書館

少子化、縮小社会、地域の危機
→地域を持続させるためには、
行政だけじゃなく、みんなが公共性を持つ
必要がある。

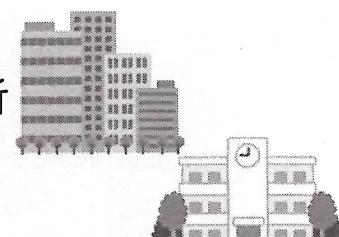
市民が自ら様々な情報を収集し、多様な人たちと協働しながら地域づくりを進める必要
→図書館の役割はますます重要になる



第一の居場所



第二の居場所



サードプレイス
コミュニティの核になる
「とびきり居心地よい場所」

第三の居場所



デジタル化を進めながらも 場としての図書館も大切

災害などで必ずどこかの地域でハード(建物)
やインフラが被害を受け、使えなくなる。
その時に、人々の命を救い、支えあうために社会的
インフラが必要

『集まる場所が必要だ 孤立を防ぎ、暮らしを守る「開かれた場」の社会学』
エリック・クリネンバーグ

社会的インフラ
図書館、学校、広場など



いつ来ても楽しい
図書館へ

いろいろな場所で図書のテーマ展示 年間500回以上



田原市図書館
9,877件のツイート
<https://tahara.lib.wixsite.com/12502125201240...>

田原市図書館 @tahara_lib · 9月26日
田原市中央図書館でも、撮影したんです(・・ゞ・)!!
この辺に本田貴さんがかかるよ

写真(旅人) @syaraku1964 · 9月26日
メモメモ
映画『少女』
(東三河ロケーションマップ(豊川市))
honokuni.or.jp/ouen/wp-content...
(東三河ロケーションマップ(豊橋・東栄町・蒲郡・田原))



田原市図書館

10月22日 11:09

【追悼 吾妻ひでおさん】

漫画家の吾妻ひでおさんが死去されました。

中央図書館では著書を集めて追悼展示を行っています。

『失踪日記』は衝撃でしたね(すみません、現在貸出中ですのでよかったですご予約ください) ...。

69歳。冥福をお祈りいたします。

時期を逃さず、
展示



田原市図書館
2019年9月18日

<追悼リック・オケイセック>
ずいぶん久しぶり、ROCK司書だよ。元気だったか、って? まいちな、リック・オケイセックが亡くなつて元氣でいられないだろ。
彼がいなかつたら「誰がきみを家に送つてくんだよ?」
中央図書館では名盤『ハートビート・シティ』などカーズのCDや、オケイセックプロデュースの『ウィーザー』なんかを並べてるから、もしよかつたら聴いてみてくれ。
「きみはぼくをクレイジーだと思うかもな」...

あなた、豊田 高広、海 瑛、他29人

コメント5件 シェア4件

ROCK司書 図書館ライブ

大林正智

行間からときおり音符が見え隠れする
文章は軽妙洒脱。
さらに図書館員の生態をも
活写していることから、
より多くの読者の「共感」を
得られるものと思う。

内野
安彦氏

みんなのおみせやさん

きみのつくったものましょうかんにして、
おみせませんか？

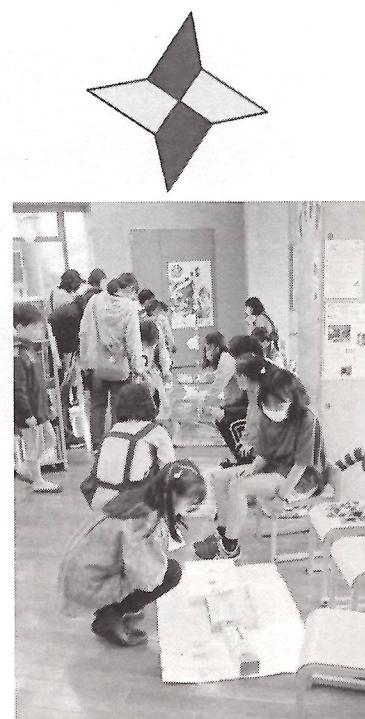
日時 4月29日（土）・5月7日（日） 14時から15時

定員 小学生 各日5名

持ち物
 • ビニールシート（1人用）
 • 商品
 （折り紙の手裏剣1つと交換してもいいもの）
 • 店の看板などの飾り
 • すいとう

申し込み
 4月4日（火）午前10時から
 電話または図書館カウンターで直接受付



【中央】どっちにする？えびすくい × かにとり

桜丘中・高等学校 生物部名物

2023

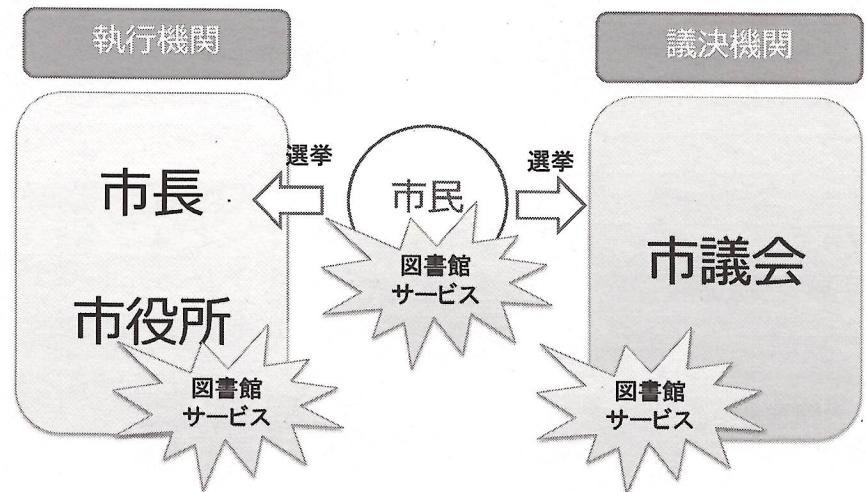


元気はいたつ便



地方自治のしくみ

アウトリーチが多い図書館 ＝公用車の争奪戦



田原市・行政支援サービス



市が計画類を策定する時に実施するパブリックコメントでは、図書館内にも募集ボックスが設置され、計画の案とともに、関連する図書を展示し、市民が意見を提出できるようになっている。

田原市・行政支援サービス



図書館は多くの市民が来館することを活かし、市の施策やPRしたいことを館内で展示。関連図書も合わせて展示する。

レファレンス調査事例

- 東三河5市の休日保育状況 ■ 都市計画線引き見直し制度
- 貧困対策（学習支援） ■ 市職員の副業促進の新基準
- 家庭ごみの減量・有料化 ■ サーフタウン構想
- 介護福祉士・看護師に対する助成・奨学金制度

田原市議会議員
辻史子議員の
Facebookより

辻史子さんは田原市図書館にいます。
8/126日 愛知県 田原市

最近では田原市図書館のレファレンス議会支援を利用して、
一般質問に役立てています。新聞記事や雑誌も細かく資料を
抽出して提供いただき、議会事務局へ届けて下さいます。
いつも司書さんに感謝しています。



38

37

議員とたはらトーク
In 波美図書館

田原のまちの気になること、
田原の未来のために提案したいことなど、
議員と意見交換してみませんか？

日 時：令和5年8月19日（土）午後1時30分から午後3時まで（受付は午後1時から）
場 所：波美図書館Eントランスロビー
定 員：30人程度
申込方法：8月10日まで電話またはメールで議会事務局までお申し込みください。
(お名前、年齢、連絡先)
実施方法：ワークショップ型の意見交換会です。5名程度のグループに分かれ、グループの中で議論
するテーマを決め、そのテーマについて意見交換を行います。

申込・問い合わせ先：田原市議会事務局 0531-23-3533 gikai@city.tahara.aichi.jp
田原市図書館ホームページ
<http://www2.city.tahara.aichi.jp/section/library/index.html>

(0531) 28-4946





図書館ボランティア、市民協働

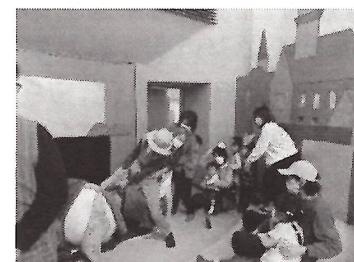


41

図書館運営を支えるボランティア



元気はいたつ便



おはなし会



ブックスタート



音証資料作成

43

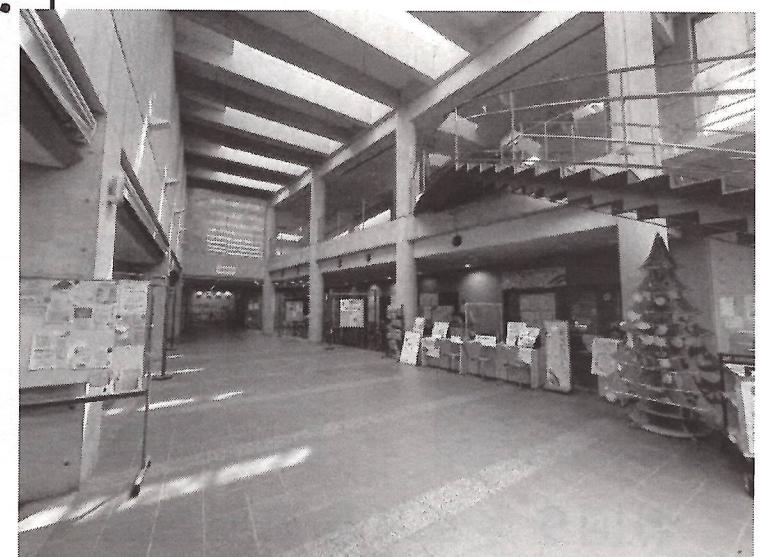


『市民とつくる図書館
参加と協働の視点から』

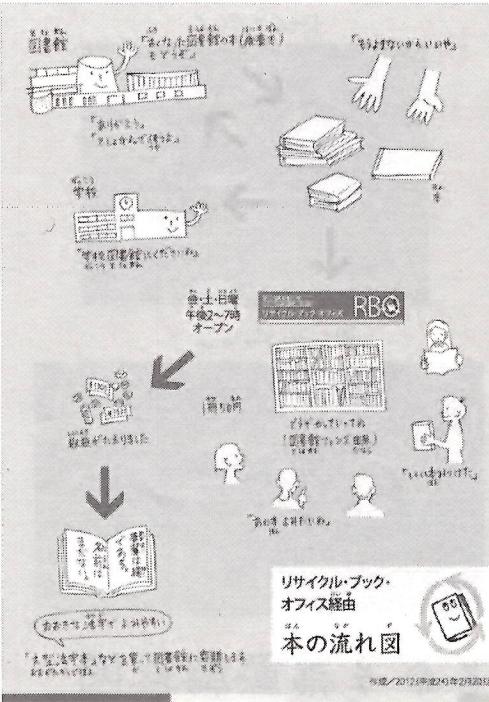
青柳英治編著
勉誠出版
2021年12月出版



市民活動の場フリースペース



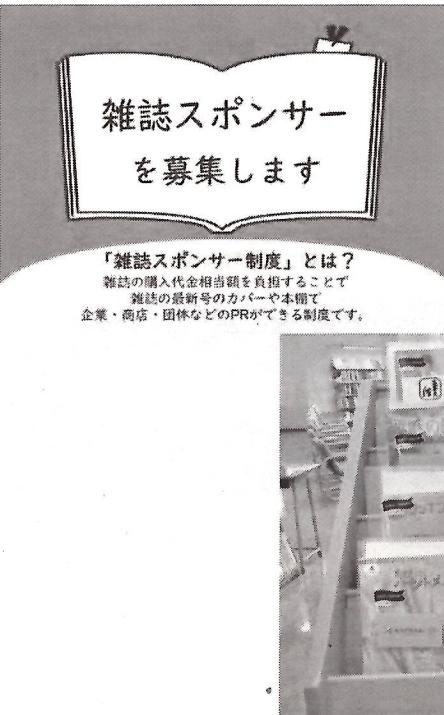
44



リサイクル・ブック・オフィス



図書館の除籍本や寄贈本等を1冊50円で販売
ボランティア(NPO法人たはら広場)による運営
運営費を除いた売上金から大活字本を購入し、図書館へ毎年寄贈している



図書館運営を支える団体



田原ロータリークラブ
20周年記念冊子刊行・講演会実施



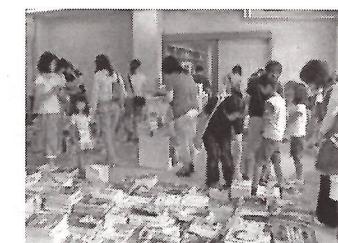
田原パシフィックロータリークラブ
ブックスタートバッグ贈呈



田原観光情報サービス(道の駅運営)
児童書の寄贈

田原市図書館サポートーズ
おおきなかぶ

ボランティア組織



ガレージセール



図書館のお誕生日会





かぶ会議(月1回)



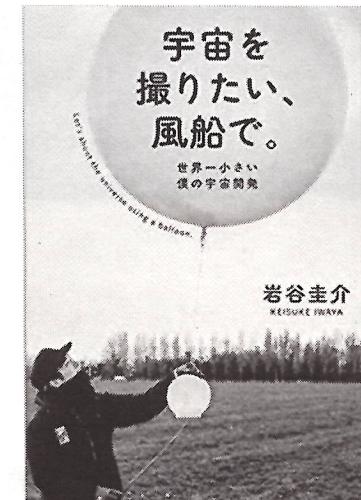
49



市民が図書館で本に出会う



田原市在住 岡田久恵さん



50



クラウドファンディングに挑戦

宇宙パラシュート教室に小学生100人を招待したい！

Category : [プロジェクト](#) View : [1件](#)



図書館で応援展示



52



これからの図書館

・住民や団体をエンパワメントする

エンパワメント: 本来持っている能力を引き出し、湧き出させること

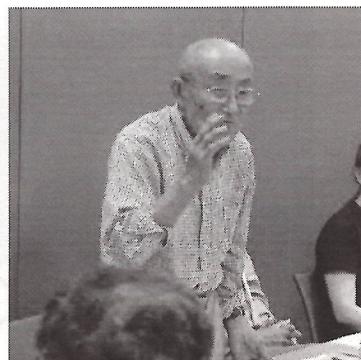
・人々のウェルビーイングに貢献する

ウェルビーイング: 心身の健康だけでなく、心の豊かな状態である幸福と、社会の良好な状態をつくる福祉を合わせた、心と体と社会のよい状態
「ウェルビーイング」前野隆司・前野マドカ 日経BP 2022年



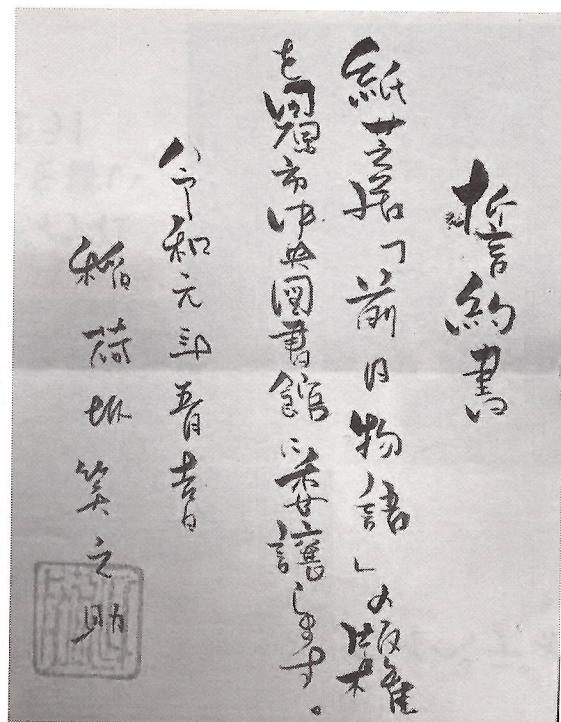
市民提案型協働委託事業

「前日物語～終戦前日の米軍、渥美線機銃掃射事件～」の紙芝居化、デジタルアーカイブ化



紙芝居講習会
講師: 宮崎二美枝先生

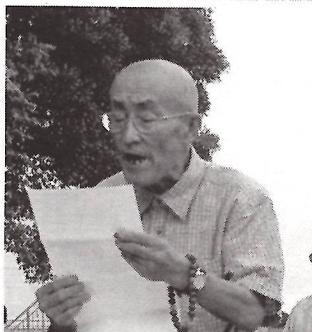
デジタルアーカイブ講習会
講師: 岐阜女子大学 谷理佐教授



米軍機の渥美線銃撃を目撃 話題部の彦坂さん死去

06月07日(土)00:02掲載

カテゴリー：社会・経済



◎ 記者会見で犠牲者を弔う彦坂昭彦さん(2017年8月12日)

東愛知新聞電子版2022年5月7日より



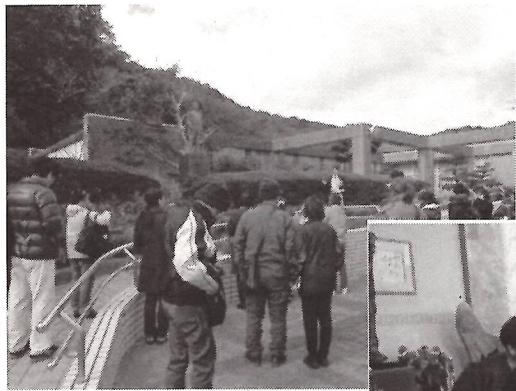
【田原市図書館デジタルアーカイブのご案内】

田原市図書館は、様々な団体等との協働により田原に関する歴史・文化資源のデジタルアーカイブ化を進めています。また、それらを可能な限り、誰でも許諾なしに利用ができるオープンデータとして公開します。

◆市民協働事業「前日物語」

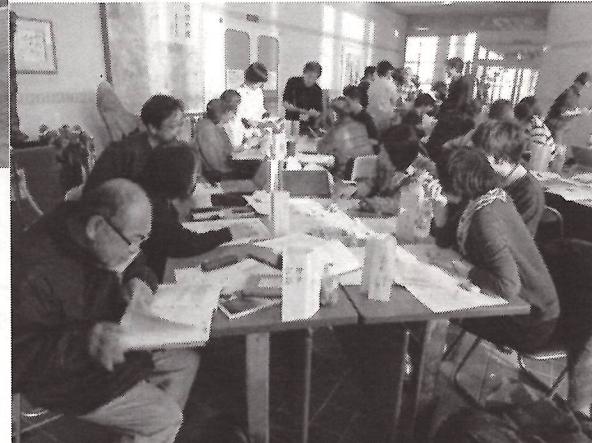
令和元年度市民提案型委託事業としてNPO法人たはら広場と田原市図書館が協働で制作した、終戦日前に起きた渥美線銃撃事件を伝える紙芝居「前日物語」のデジタルアーカイブ

タイトル	サムネイル・動画リンク	概要	制作	ライセンス・ダウンロードURL
昭ちゃんの紙芝居実演動画		衣笠市民館での実演動画	NPO法人たはら広場・田原市図書館	
紙芝居の動画		当館職員による紙芝居読み聞かせ動画	NPO法人たはら広場・田原市図書館	



ウィペディアタウン

ウィキペディアに
まちのことを書い
て発信しよう！



12月11日(土)
14:00~15:30, 17:30~18:45
場所:田原市中央図書館

田原市図書館とYAROMAI共催企画「中高生未来応援キャンペーン」を開催します！

YAROMAIとは、田原の地域課題解決や、もっと田原を楽しむために集まった市民によるまちづくりプラットフォームです。

田原市赤羽根町出身でアクシブアカデミー代表の鈴木優志さんをお迎えし、最近の受験事情、知つておいてほしい育英会以外にもある奨学金の話などを教えてもらいます。また、YAROMAIメンバーによる、田原での仕事や暮らしの事例についての紹介等、中高生やその保護者はもちろんのこと、興味を持たれた方の参加も大歓迎です。

内容



これからの図書館

住み続けたいまちづくりの実現

地域住民の地域に対して持つ誇りや愛着

- ・シビックプライド
- ・地域アイデンティティ

ふるさと教育

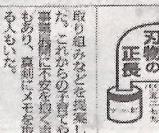
地域資料の収集、保存、発信

(日曜日) 東 愛 美 口 新 月



市民目線で意見交換

田原市人口減や少子高齢化問題



市政ほーもん講座で企画課職員による講義の様子



ワークショップでの各グループの発表



中学生の発表



空き家使って民泊とかできないかな、とか、もっと道を広くしてほしいな、とか、自分なりの意見がそのまま、今日大人に言えたのが楽しかったというかよかったです。

大人の方々と話す機会はあまり無いのですが、こういう機会があると、地元の人たちが自分たちのことちゃんと考えてくれているんだなということが分かって良かったです。

さっき聞いて思ったのは、子育てのやつは学校で習ったんですけど、女人だけじゃなくて男の人も産休の時とか子育てに関係できて、休めるのも魅力になるのかなと思いました。

子どもたちのための哲学対話

7/29(土) 11:00-12:00 ワークショップ

(受付開始 10:30)

田原市中央図書館 こどもししつ おはなしのへや

小学生・中学生ならだれでも! ※保護者の方は同室内で見学いただけます。
(子どもだけの参加も、保護者同伴の参加でも、どちらでもOK!)

20名(要申込/無料)

田原市図書館サポート隊 おおきなかぶ
協力: 田原市図書館

田原市中央図書館 0531-23-4946 tosho@city.tahara.aichi.jp
お申込み時に「名前、学校名、学年、保護者同伴の有無」の4点をお知らせください。

どんなことをするの?

【ワークショップの流れ】

- 自分が気になっている「問い合わせ」をみんなに伝える
(どんなことでも、何個でも、OK!)
- みんなの「問い合わせ」が出そろったら、その中からみんなでより深く考えたい「問い合わせ」を一つえらぶ。
- その「問い合わせ」について、自分の考え方や思いをみんなに伝える。
- おわりの時間が来たら、そこで対話は終わり。
(一つの答えにまとめる必要はない!)

ふりかえりの時間
(哲学対話ってどうだった? 面白かった?
発見はあった? など)

それでOK!

<哲学対話すると、どうなるの?>
.“自分はこんなふうに思っていたんだ”
.“自分はこんなふうに思っていたんだ”
“どうしたくなるの?”
“どうしたくなるの?”

